

花尻町内新聞

発行責任者 赤井和彦
編集責任者 楠木忠司

8月増刊号

花尻少年消防クラブ員14名 消防教育訓練センターで消防一日体験

7月27日(火)、花尻少年消防クラブ員(6年生)14名(赤井会長を初め保護者4名参加)が桑野の消防教育センターで1日消防体験に参加しました。

午前7時20分頃、ききょう公園に集合し、3台の車に分乗して出発しました。8時半頃には訓練センターに到着し、早速制服に着替えました。

開始式の前に、車庫前に各クラブごとに集合写真を撮り、9時過ぎからの開始式に参加しました。

この度参加した少年消防クラブ員が92名と多く保護者を除く全員が床に座りました。まず、クラブ員がお互いに礼をした後、消防局の方より挨拶があり、続いて、全員で「誓いのことば」



訓練センターで集合写真(男子8名、女子6名)

ここで昼食、思い思いの場で昼食を食べました。屋からは4つの班に分かれ、水消火器・屋内消火栓の取扱い訓練・地震・煙中体験を全員が行いました。中でも、水消火器による消火訓練は10人ぐらゐが1列に並び一斉放水は迫力がありました。また、

次に、1日の日程説明がありました。

次に、消防局の方より「防火の話」がありました。少し内容に触れますと、「火の用心」の語源や火災の発生原因や死者数、損害額等が全国、岡山市の統計で示されました

火災による損害額は年間全国で約1000億円とことであり、これを一円札で積み上げた場合の距離や重量のクイズもありました。

次に屋外で西消防署に配置されているスパーレスキュー隊の訓練を見学しました。

続いて、約1mの高さに張られたロープを渡るロープによる救助体験、少し尻込みをしている子もいましたが、全員が救助体験を行いました。

ここで昼食、思い思いの場で昼食を食べました。

屋からは4つの班に分かれ、水消火器・屋内消火栓の取扱い訓練・地震・煙中体験を全員が行いました。

中でも、水消火器による消火訓練は10人ぐらゐが1列に並び一斉放水は迫力がありました。また、



一斉に水消火器で放水する子ども達



全員がロープで救助体験をしました

屋内消火栓の取扱い訓練ではその水圧にビクビクしていました。

その後、室内で救命法(AED・応急手当)について体験しました。

最後に屋外で全員が揃って記念撮影をし、また、班ごとの写真誌も撮りました。午後4時過ぎに全ての日程が終了し、訓練センターを後にしました。

参加された6年生14人の皆さん、引率された保護者の皆さん、お疲れ様でした

7月8日(木)、つぼみ会親子見学会と称して、岡山西警察署の見学をしました。

まず初めに、警察の方に交通安全のお話を頂きました。子ども達は三つの約束をしました。一つ目は道路や駐車場など自動車の来るところで遊ばない。二つ目は自動車と衝突しない。三つ目は手をつないで、マと手をつないで、

は歩く時はパパやママといったものでした。にも交通安全のお話「親のすることを子ども達と保護者が三かを再確認し、交通

安全のお話は終わりにしました。子ども達はパトカーのソドルを握ってみたいが撮っていました。

最後に、警察の方に「親がまことが大切だ」、子どもは見ていた。最後に子どもの約束を覚えた安全のお話は終わりにしました。子ども達はパトカーや白バイにふれあい交通安全についても改めて考えるいい機会となりました。

西署の皆さん、ありがとうございました。

西署の皆さん、ありがとうございました。

西署の皆さん、ありがとうございました。

西署の皆さん、ありがとうございました。

西署の皆さん、ありがとうございました。

西署の皆さん、ありがとうございました。

西署の皆さん、ありがとうございました。

西署の皆さん、ありがとうございました。

西署の皆さん、ありがとうございました。

おかやま木堂ふるさとまつり 賑やかに開催



うらじゃ踊りを元気に踊る幼稚園児



陵南小で挨拶する木堂さん

今年のおかやま木堂ふるさとまつりは、猛暑の中、7月24日(土)に開催されました。

この度は、陵南学区が当番と言うこともあり、木堂夫妻やパレードの歓迎セレモニーは陵南小学校で

今年のおかやま木堂ふるさとまつりは、猛暑の中、7月24日(土)に開催されました。

この度は、陵南学区が当番と言うこともあり、木堂夫妻やパレードの歓迎セレモニーは陵南小学校で

今年のおかやま木堂ふるさとまつりは、猛暑の中、7月24日(土)に開催されました。

この度は、陵南学区が当番と言うこともあり、木堂夫妻やパレードの歓迎セレモニーは陵南小学校で

今年のおかやま木堂ふるさとまつりは、猛暑の中、7月24日(土)に開催されました。

この度は、陵南学区が当番と言うこともあり、木堂夫妻やパレードの歓迎セレモニーは陵南小学校で

今年のおかやま木堂ふるさとまつりは、猛暑の中、7月24日(土)に開催されました。

親善球技大会中央大会 西部ブロック予選開催される!

花尻チーム惜しくも決勝トーナメント進出ならず

去る7月18日(日)、岡山県環境保健センターグラウンドにおいて、第47回岡山子ども会親善球技大会西部ブロック地区予選が開催されました。

これは、I地区(吉備・陵南・福田学区)とH地区(妹尾・箕島・興除学区)に属する24チームが中央大会への切符(7月25日に開催される中央大会に西部地区の代表として6チームが出場)をかけて、技を競い合う大会です。本来は7月4日(日)に行われるはずでしたが、雨で2度順延となり、花尻チームは夏まつりと重なるという異例の事態となりました。

暑い中、お疲れ様でした。これからも、頑張って練習に励んで下さい。



ベンチの前で陣を組み、気合を入れる花尻チームの選手達



抽選会の時には会場内は熱気ムンムン!



抽選会の時には会場内は熱気ムンムン!

今年の夏まつりは予定通り行われ、多くの方に会場頂きました。夏まつりの準備のため、5月末に実行委員会を立ち上げ、3回の実行委員会、事務局会議、出演者、出店者の打合せ等々の会議を行ってきました。

前日にはやぐらや舞台、テントの設置、足場の設置、当日には配線や会場の飾り付けなど多くの町内会団体役員延べ250人の参加があり、準備を行いました。

また、全体の会場レイアウトや当日のプログラム、夜店、出演者との協議など手がけた編集委員会の役割は大きなものがあつたといえます。

そのような多くのご協力があったからこそ夏まつりを開催することができたことを皆様も知ってご承知お下さい。